

カテーテルアブレーションをうける患者さんへ

当院では、より良い治療を行うための調査研究 「カテーテルアブレーション施行前に頻脈誘発性心筋症が疑われた 患者のカテーテル治療後の心機能改善群と未改善群の検討」 を実施しています。

カテーテルアブレーション施行前では診断がつかなかった頻脈誘発性心筋症と他の心筋症（拡張型心筋症など）との早期鑑別、早期治療介入を目的としています。

これまでの診療記録を集計します。新たな質問や検査の必要はありません。

この調査では、担当者が対象となる方のカルテ（診療記録）を選び、検査の値、その後の経過、特に手術を実施した場合は、いつ手術を実施したかについての記録を集計させていただきます。

調査の対象は、カテーテルアブレーションを受けた方の一部の患者さんです。

2016年1月1日から2020年3月31日のあいだに、当院でカテーテルアブレーションを施行された患者さんのうちの一部の患者さんを対象としています。

お名前や個人情報がでることは、一切ありません。

収集された資料は、個人を特定できないように処理して、済生会横浜市東部病院不整脈科、名内雅宏にて解析されます。結果は学会、論文等で公表しますが、必要な情報のみ統計資料として集計しますので、当院外にお名前や個人情報がでることはありません。研究終了後、収集資料は個人を特定できない形にして保管され、他の研究等に利用される場合があります。その場合は改めて倫理審査を受けます。この研究全体の結果を、研究終了後に、対象者に伝える予定はありません。

ご不明な点がありましたら、下記当院担当科までお問い合わせください。

この調査にご自分の診療記録を使ってほしくない方は、お申し出ください。

この調査へのご自分の診療記録の使用をお断りになっても、不利益を受けることは全くありません。たとえそれが調査期間中であっても、いつでもお断りいただけます。その場合は、2020年9月30日までに、当院不整脈科名内雅宏にお申し出ください。

連絡先：済生会横浜市東部病院不整脈科・担当者名 名内雅宏

電話 045-576-3000

内線 (PHS) 9173

住所 〒230-0012 横浜市鶴見区下末吉 3-6-1